

実施要項

1 期日 令和4年8月19日（金）～21日（日）3日間

種別	8月19日（金）	8月20日（土）	8月21日（日）
成年男子	1回戦	2回戦	代表決定戦
少年男子	1回戦	代表決定戦	代表決定戦
少年女子		1回戦	代表決定戦

2 会場

成年男子 たけびしスタジアム京都

〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町29

少年男子 京都府立山城総合運動公園球技場B

〒611-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷1

少年女子 京都市宝が池公園球技場

〒606-0924 京都府京都市左京区松ヶ崎東池ノ内町2

3 種別及び参加人員

種別	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小計	合計
成年男子	1	1	20	6	126	378
少年男子	3	1	20	6	126	
少年女子	2	1	20	6	126	

（注）成年男子の監督は、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技規定

ア. 試合は、2022-2023 公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。

イ. 成年男子及び少年男子は、試合開始前に登録された交代要員の内、5名まで交代が認められる。ただし、交代枠を使用後、プレーの続行が困難な負傷等が発生した場合に追加で1名に限り交代が認められる。

少年女子は、試合開始前に登録された交代要員は、再交代（交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場可能）が認められる。

ウ. 退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

エ. 本大会中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。

ブロック大会での通算2回の警告による出場停止処分は、そのブロック大会での処分が不可能ならば、以降の大会に持ち越されず消滅する。ただし、退場を受けた場合の出場停止処分は以降の大会に持ち越されるものとする。

(2) 試合方法

ア. 成年男子：6府県でトーナメント方式により、代表1チームを決定する。

少年男子：6府県でトーナメント方式により、代表3チームを決定する。

少年女子：6府県でトーナメント方式により、代表2チームを決定する。

イ. 試合時間は 70 分間（前後半各 35 分間）とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。勝敗が決しないときは、ペナルティーキック方式により、次回戦に進出するチームを決定する。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

(1) 各府県の成年男子、少年男子及び少年女子の代表チームは、単独、補強または選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。

(2) 公益財団法人日本サッカー協会定款第 50 条に基づき制定された「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第 2 条及び「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」第 2 条に定める登録選手が参加できる。

(3) 成年男子

ア. 2005 年 12 月 31 日以前に生まれたものが参加できる。

イ. 成年男子代表チームについて、高校 2・3 年生のみの編成は不可とし、高校 2・3 年生の登録できる人数は 5 名以内とする。

(4) 少年男子

ア. 中学 3 年生を含む 2008 年 4 月 1 日以前に生まれたものから、2006 年 1 月 1 日以降に生まれたものが参加できる。

(5) 少年女子

ア. 中学 3 年生を含む 2008 年 4 月 1 日以前に生まれたものから、2006 年 1 月 1 日以降に生まれたものが参加できる。

(6) 外国籍競技者の参加

外国籍競技者の参加については総則 5 (1)アを適用する。

(7) 監督

チーム（全種別）の監督は、公益財団法人日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、JFA 公認 S 級コーチ、JFA 公認 A 級コーチ（日本スポーツ協会コーチ 4）、JFA 公認 B 級コーチ（日本スポーツ協会コーチ 3）のいずれかを有するものとする。

(8) 選手

チーム（全種別）の選手は、2022年度公益財団法人日本サッカー協会に登録されているものとする。大会期間中は選手証の写し（写真が貼付されたもの）または電子選手証を持参し、試合前にはこれを提示する。

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものとする。

6 参加上の注意

(1) ユニフォームについて

公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

(2) 選手の用具について

ア. 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

イ. 正・副の2色については明確に異なる色とする。

ウ. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

エ. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ、及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

オ. ユニフォーム（シャツ）には、「チーム名」として必ず府県名を明示すること。

カ. 背番号は成年男子が1～20番（監督が選手を兼ねる場合は、1～21番）、少年男子、少年女子が、1～20番の通し番号とし、参加申込書に記載した番号と同じ番号を付けること。

キ. ユニフォームは正副2色（シャツ、ショーツ、ソックス、GK用共）を参加申込書に記入すること。参加申込書の提出後のユニフォーム・背番号の変更は認めない。

ク. ユニフォームへの広告表示は認めない。

(3) 参加資格に違反したり、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。

(4) エントリー変更については、疾病、傷害の場合並びに特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いは一般社団法人関西サッカー協会国体実施委員会の審議を経て変更を認める。なお、変更はそれぞれの種別において5名以内とし変更届は8月16日（火）17時までに、一般社団法人京都府サッカー協会のFAX（075-211-9417）とメール（fa-kyoto@jfa.or.jp）に通知するとともに、変更届の原本と写し3部並びに医師の診断書を試合当日に大会本部まで持参すること。

7 その他

代表者会議（成年男子、少年男子、少年女子ともに各府県より1名出席すること）

日時 2022年8月17日（水）18:00～19:00

会場 リモート方式での開催